PHILOSOPHY
―理念―

わたしたちの想いと、大事にしていることをご紹介します。

ビジョン	ひとりにならない社会をつくる
行動指針	● 心は熱く、頭は冷静に ● 現場との対話を大切に ● “ふつう”は存在しない ● ともに歩む

FOUNDER
―設立者―

土橋 優平（どばし ゆうへい）

1993年 青森県八戸市出身。
宇都宮大学農学部に進学後、休学。
2016年に大学を中退し、NPO法人キーデザインを設立。

設立当初は、学生の夢や目標を描く手伝いをしたいと考えていたが、大勢の学生との関わりの中で、夢や目標の前に「生きること」そのものが容易ではない現実に直面し、全ての人に、ひとりにならず支え合いながら生きていく文化が身近にあることが必要だと強く感じ、現在に至る。子ども、動物、絵を描くこと、ドライブが好き。
大切な人を大切にできる人であることが日々の目標。

PROFILE
―法人概要―

名称	特定非営利活動法人キーデザイン
所在地	栃木県宇都宮市鶴田町1627-14
設立	2016年9月5日
お問い合わせ	TEL：080-1853-6296 メール：info@npo-keydesign.org

SUPPORTER
―寄付のご案内―

サポーター制度とは？

キーデザインでは、活動の趣旨に共感いただいた方からの寄付を募集しています。
単発の寄付はもちろん、毎月定額(1,000円～)を寄付することとで運営に継続的に協力し、特典を受けられる「マンスリーサポート制度」を設け、個人のマンスリーサポーターを「キーサポーター」と呼んでいます。
また、法人のスポンサーを「キーカンパニー」と呼び、それぞれ下記の特典をご用意しています。

キーサポーター（個人寄付）の特典	・認定証を贈呈 ・非公開のFBグループに招待 ・年3-4回 活動報告冊子を送付 ・イベント参加費を割引
キーカンパニー（法人寄付）の特典	・認定証を贈呈 ・webサイトに御社ロゴを掲載 ・寄付インタビュー記事を作成 ・御社にて直接活動報告

寄付の方法

●クレジットカード
- 毎月 設定額が引き落とされます。
- Visa／Master／JCB／AMEX／Diners Clubが使用可能です。

●銀行口座振込
- 1年間分の寄付額を一括で振り込んでいただきます。
- 振込証明書は1年間の保管をお願いいたします。

●現金
- 1年間分の寄付額をスタッフにお渡しください。
- 領収書は1年間の保管をお願いいたします。

※寄付について詳しくはホームページをご覧ください。

詳しい寄付の仕方はもちろん、実際にサポーターになってくださった方のインタビューもご覧になれます！

特定非営利活動法人キーデザイン
活動パンフレット

INTRODUCTION —概要—

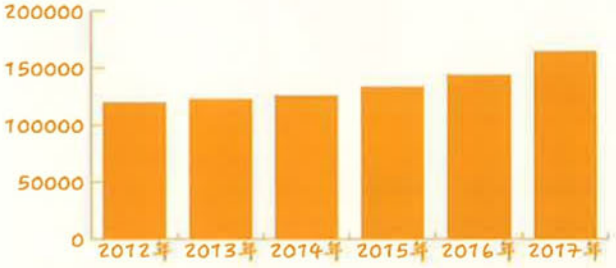
キーデザインとは?

キーデザインは、不登校の子どもやその家族の気持ちに寄り添い、必要とする居場所や人につなぐことで、それぞれの描く幸せを形にします。

世の中に存在する鍵にひとつとして同じものはありません。法人名には、家族と丁寧に関わりながら、心の扉を開くオリジナルのカギを一緒にデザインし、それぞれの歩幅で一歩踏み出すきっかけをつくりたい、という想いが込められています。

不登校の現状

日本の小中学生のうち、2017年度時点で17万人近い児童・生徒が何らかの理由で学校に行けておらず、栃木県内だけでも、3000名近い児童・生徒が不登校と言われています。



平成30年度　児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要（文部科学省）

キーデザインの歴史

2016.9.5	NPO法人キーデザイン設立
2016.10	宇都宮大学「地域メディア演習」サポート開始
2018.10	『生きづらさと対話するカフェ』開始
2019.6.2	フリースクール ミズタマリ オープン
2019.8	家庭訪問プログラム開始
2019.11	キーサポーター30名達成
2020.5.25	お母さんのほけんしつオープン
2020.6.14	ほけんしつLINE登録者100名突破
2021.6.15	下野新聞社「とちぎ次世代の力大賞」奨励賞
2021.6.23	栃木県経済同友会より社会貢献活動賞

ACTIVITIES —事業内容—

フリースクール「ミズタマリ」

不登校の小・中学生向けのフリースクールです。子どもたちは、大学生・20代スタッフや同世代の子どもたちと一緒にボードゲームで遊んだり、外で身体を動かしたり、室内でぼーっとしたり、自分らしくいられる時間を過ごします。お兄さんお姉さんとの関わりの中で気持ちを通わせ、安心して自分を表現できるようになっていく場所として位置付けています。

ミズタマリの目指す姿

- 表面的な学校復帰を目的としない
- 個性を大事にする
- 「たすけて」を言えるひとに

ホームスクール（家庭教師）

小・中学生・通信高校生向けの家庭教師プログラムです。不登校の子ども達の中には、家から出たり、家族と話したりするのも難しい子ども達が多くいます。
年の近いスタッフがご自宅に訪問し、遊びや勉強を通して、コミュニケーションを図ります。「家」という安心できる場所で少しずつ心の扉を開けるカギを探していきます。学力向上が目的ではなく、人に会うことの安心感を育み、外へ出るきっかけをつくります。

相談支援「お母さんのほけんしつ」

SNSアプリ「LINE」を通した、子どもの不登校に悩むお母さん・お父さん向けの無料相談窓口です。
『子どもが学校に行きたくないと言うようになった』、『親子関係を修復したい』、『誰にも相談できず、ひとりで疲れ果ててしまった』など…。些細なことも遠慮なくご相談ください。

※サービス詳細はホームページをご覧ください

VOICE —皆様の声—

活動する中で届いた声をご紹介いたします。

学校に行ってはいないけど、息子の未来は無限大だと思えるようになりました。まずは、ありのままの自分を認め、相手を認めていきたいと思います。
（イベント参加者：３０代女性）

私も不登校、引きこもり、ニートの経験者です。間接的だとしても寄付という形で支援させて頂けることが嬉しいです。
（キーサポーター：５０代女性）

悩んでいるときって視野が狭くなってしまうけど、そんな時こそいろんな人とのつながりがとても重要。キーデザインは人の世界をひろげる、そんな可能性を持っていると思うんです。
（キーカンパニー登録企業専務：４０代男性）

誰に言えばいいのかもわからないし、私ばかり抱えていて辛いです。ここで吐き出せるのはありがたいです。
（お母さんのほけんしつ利用者：女性）